

2021年1月14日

各 位

温室効果ガス排出削減長期目標設定について

日産化学株式会社（本社：東京都中央区、社長：木下小次郎）は、2030年度までの温室効果ガス（GHG）排出削減長期目標を設定いたしましたので、お知らせします。

GHG 排出削減長期目標：2030年度までに GHG 排出量を 2018年度比 30%削減

当社は、2016年度に開始した6年間の中期経営計画「Vista2021」において、「2021年度までに GHG 排出量を 2011年度比 20%削減」という中期目標を設定しております。富山工場におけるアンモニア系製品の原燃料をナフサおよび重油から天然ガスへ転換するなどにより、2019年度の段階で、既に中期目標を上回る 2011年度比 27%削減を達成しております。このような状況を踏まえ、この度、新たに長期目標を設定いたしました。

当社グループは、2030年の企業像「グローバルに変化する社会と向き合い、社内外の知を融合することで、人々の豊かな暮らしに役立つ新たな価値を提供する企業グループ」「培った信頼と築き上げた技術により情熱を持って未来を切り拓く、一流の挑戦者集団」を実現するために、取り組むべき重要課題（マテリアリティ）を特定しました。その一つに、レスポンシブル・ケア活動の継続的強化として「気候変動の緩和」を掲げています。

今後も引き続き、事業活動を通じて ESG への取り組みをより一層充実強化することで、社会の持続的発展に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ先

日産化学株式会社 経営企画部 CSR・広報室
(東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング)

TEL:03-4463-8123

E-mail: csr_pr@nissanchem.co.jp